

## 東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路） ～羽田積出棧橋（仮設）からの「建設発生土」の積出完了～

### ■ ト ピ ッ ク ス ■

国土交通省は、我が国空港ネットワークの拠点空港として極めて重要な位置を占める東京国際空港（羽田空港）において、新たに4本目の滑走路となる『D滑走路建設工事』について、平成22年10月末の滑走路の供用開始を目指し、24時間365日の昼夜連続施工により最速で工事を進めています。

今般、平成22年1月20日（水）、羽田積出棧橋（仮設）からの「建設発生土」の受入・積出が完了しました。今後、ガット船による建設発生土の海上受入（瀬取り）を暫く継続し、1月末頃を目途に建設発生土の受入を全て完了する予定です。

本件については、平成21年1月26日（月）から、首都圏内の公共・民間建設工事から発生する建設発生土の受入・積出を開始し、UCR（株式会社建設資源広域利用センター）の協力のもと、約1年間の同棧橋のフル稼働により、総量：約66万m<sup>3</sup>の建設発生土の受入・積出実績（稼働1日あたり平均：約2,500m<sup>3</sup>/日、ダンプトラック台数：延べ約10.5万台）となりました。

受入・積出を行った建設発生土は、羽田空港を中心に50km圏内の公共・民間建設工事から発生した第1種及び第2種建設発生土です。

また、建設発生土の受入・積出は、千葉県内と神奈川県内からも行っています。

平成22年1月22日（金）

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所  
D滑走路プロジェクト推進室 資材調達班： 寺崎・佐伯・高橋  
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 メンテナンスセンターアネックス 5階  
電話 03-5756-6573  
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

羽田積出棧橋（仮設）からの建設発生土の積出状況

